

**卒業生及び東京都立産業技術高等専門学校に  
関する企業の意識調査**

**調査結果報告書**

平成 29 年 12 月

東京都立産業技術高等専門学校

## 目次

|                                     |    |
|-------------------------------------|----|
| 調査概要                                | 2  |
| 1 調査の背景・目的                          |    |
| 2 調査方法、調査対象、回収結果等                   |    |
| 第1部 本校卒業生の雇用就業を取り巻く現状の分析            | 6  |
| 1. 日本国内におけるものづくりの動向                 |    |
| 2. 高専の人材育成教育の取り組みと結果                |    |
| 第2部 アンケート調査結果報告                     | 9  |
| 1. 本校卒業生の採用時の職種                     |    |
| 2. 本校卒業生の人事・給与・昇任など                 |    |
| 3. 本校卒業生に対する総合的満足度                  |    |
| 4. 本校卒業生に対する評価                      |    |
| 5. 大学生と比較した場合の、本校卒業生の評価ポイント         |    |
| 6. 本校の教育について企業が望むこと                 |    |
| 7. 専攻科で望まれる教育                       |    |
| 8. 採用にあたり重視する点と就職支援活動についての評価        |    |
| 9. 広報活動に関するアンケート                    |    |
| 第3部 総合分析結果                          | 22 |
| ・ 調査結果のまとめと総合分析                     |    |
| 第4部 資料編                             | 25 |
| <input type="checkbox"/> アンケート調査票原票 |    |
| <input type="checkbox"/> 単純集計結果     |    |

## 調査概要

### 1 調査の背景・目的

「2017年版卒業生及び東京都立産業技術高等専門学校に関する企業の意識調査」（以下「本調査」と表記する）では、企業から見た東京都立産業技術高等専門学校（以下「本校」）の卒業生（修了生を含む）に対する評価や要望、産業界のニーズを把握し、本校の経営戦略に活かすための基礎資料を得ることを目的とする。

今回の調査は、平成25年、平成22年調査（平成22年「企業による都立工業高等専門学校・都立航空工業高等専門学校卒業生に対する評価と要望」、以下「平成25年調査」「平成22年調査」と表記する）に続いて、本校に関わる企業の意識調査を行った。

### 2 調査方法、調査対象、回収結果等

#### 2-1 調査方法、調査対象

平成28年度に本校を卒業及び修了する予定者の求人を依頼した企業に対し、「郵送アンケート調査」を実施。

#### 2-2 有効発送数、回収結果

有効発送数 : 1,914 (発送数 1,551 - 不明戻数 40)

有効回収数 : 419 (回収数 419)

回収率 : 22.4%

※平成25年調査の回収率は18.8% (回収数 286 ÷ 発送数 1,523)

平成25年調査に比較し、回収率が向上している理由は電話での担当者への依頼を行ったことによる。従って、133社回答企業は増えている。

#### 2-3 調査ステップと実施時期

平成29年9月13日 調査対象企業に対し、事前電話連絡を実施

平成29年9月26日 調査対象企業に対し、アンケート票を発送

平成29年10月13日 企業からのアンケート票の回収終了

平成29年12月28日 調査報告書の納品

#### 2-4 分析の基本方針

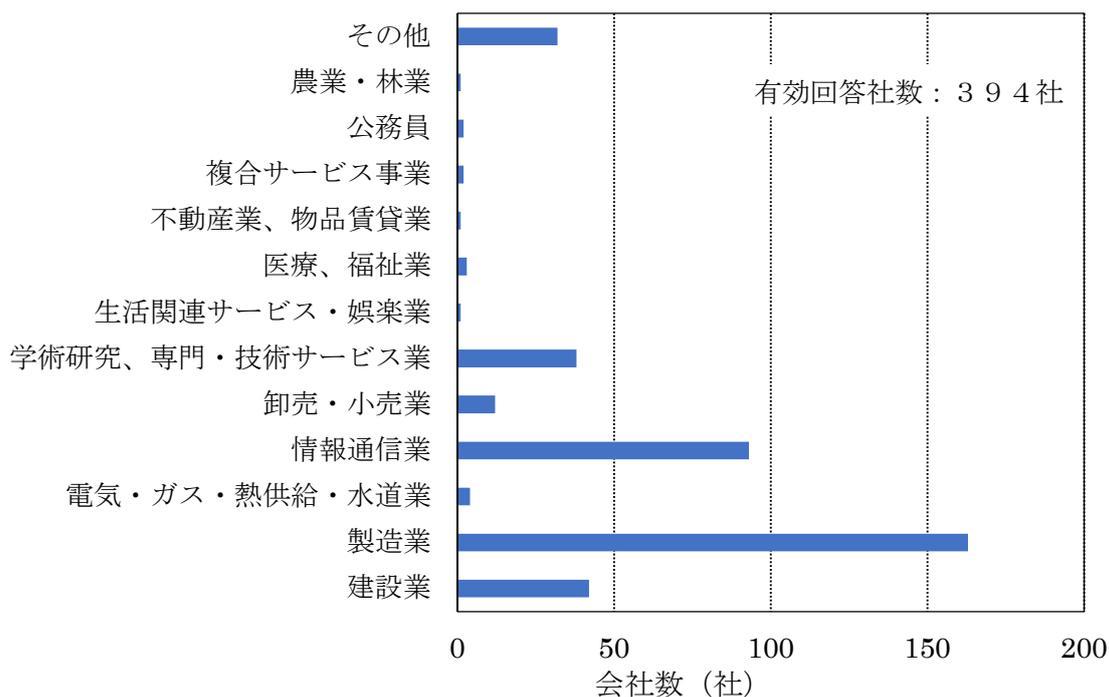
- ・ アンケート回答結果の集計（単純集計、クロス集計）に基づき、全般的な回答傾向や特徴的な結果をとりまとめる。

- ・ 「企業規模別」分析においては、中小企業基本法の定義に従い、「資本金3億円以上」かつ「従業員数300人以上」を大企業、それ以外を中小企業とする。
- ・ クロス集計分析において、30サンプル以下の分析軸についてはサンプル数が少ない項目が多いため参考値として掲載する。
- ・ F A（自由回答）については、回答を分類し、特徴的な内容があれば掲載する。
- ・ 今回調査との比較検討を行うデータとしては（1）前回調査、加えて（2）オープンデータによる大学生・高等専門学校生などに対する同様の調査結果も参考とする。

## 2-5 回答企業の基本プロフィール

### 【業種】

「製造業」が最も多く、次いで「情報通信業」「建設業」「学術研究、専門・技術サービス業」が多い。平成25年調査と傾向は変わらない。アンケートを送付した母集団である企業が本校を卒業及び修了する予定者の求人を依頼した企業であるので、同様の結果になったと推察される。

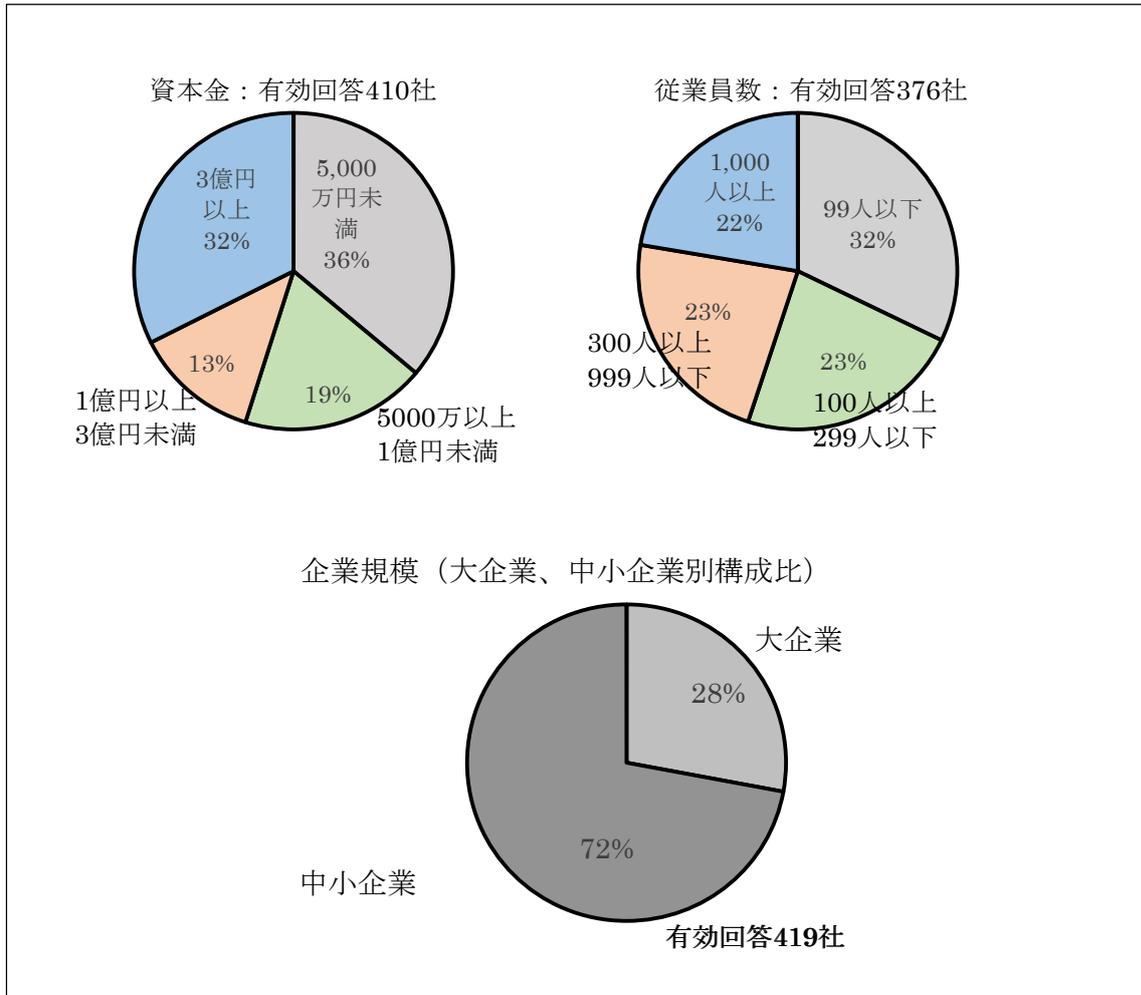


※聴取した業種としては上記掲載業種のほか、「漁業」、「鉱業、採石業、砂利採取業」、「金融業・保険業」、「宿泊業、飲食サービス業」があるが、いずれも回答企業数「0」のため割愛して掲載する。以下同様。

### 【会社規模】

回答企業は、資本金は「5000万円未満」と「3億円以上」が3割前後を占める。また、従業員数は約3割が「99人」以下であり、最も多い。回答企業は、中小企業が72%を占める。全体の傾向に鑑みると、調査対象企業の基本プロフィールは平成25年調査と大きく変わっていないと言えよう。

なお、本校卒業生の就職状況については、大企業が5割、中小企業が5割である。



| 設問                             | ある(件) | なし(件) |
|--------------------------------|-------|-------|
| ①最近5年間で、本校の本科卒業生の雇用がありましたか。    | 157   | 258   |
| ②最近5年間で、本校の専攻科卒業生の雇用がありましたか。   | 30    | 378   |
| ③最近5年間で、本校の本科卒業生の学校推薦がありましたか。  | 119   | 286   |
| ④最近5年間で、本校の専攻科卒業生の学校推薦がありましたか。 | 19    | 382   |

アンケート 企業に勤務する本校の卒業生数

|     |        | のべ勤務人数 |
|-----|--------|--------|
| 本科  | 産業技術高専 | 392    |
|     | 工業高専   | 374    |
|     | 航空高専   | 351    |
| 専攻科 | 産技高専   | 35     |

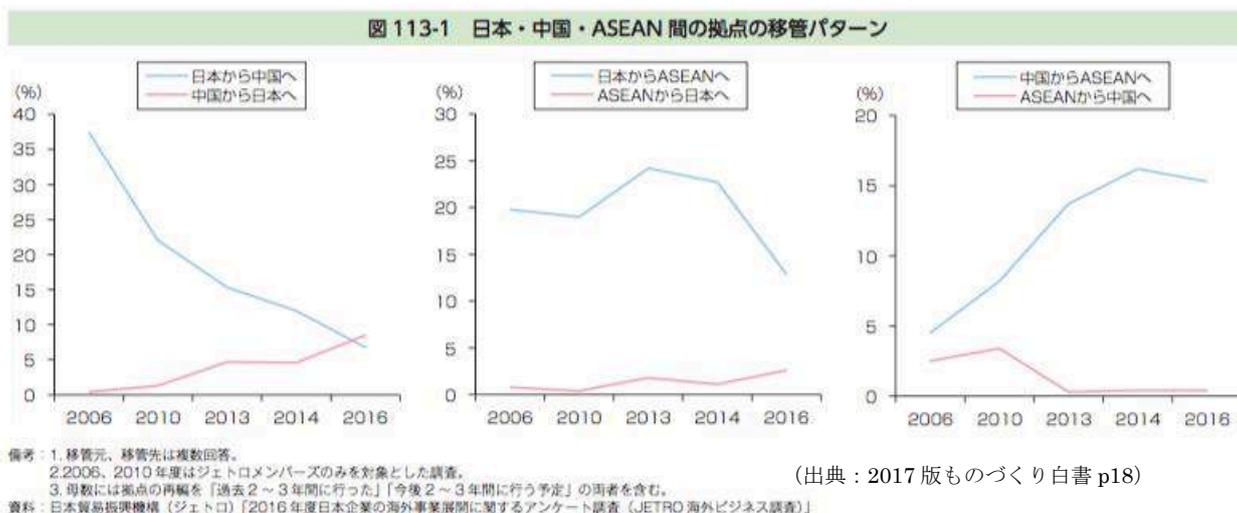
本科卒業生の採用企業は157件、学校推薦があった事例は119件という回答を得ている。また、在籍するのべ卒業生数も300人以上となっている。本調査では、回答企業が増加したことで、本校の本科、専攻科卒業生について回答が統計評価に足る母集団になったと言える。

# 第1部

# 第1部 本校卒業生の雇用就業を取り巻く現状の分析

## 1. 日本国内におけるものづくりの動向

- 「2017版ものづくり白書」(平成29年/経済産業省、厚生労働省、文部科学省)によると、ものづくりの日本回帰が進みつつあるという傾向が発表されている。中国で生産していたモノ作りが日本に移行されたり、ASEANでの生産も日本に移行が進んでいる。つまりは、日本国内におけるものづくりが重要になってきていることを示唆している。



- 世界的に比較しても、就業者数に占める製造業比率は、先進国ではドイツに次いで、日本は高い。しかしながら、製造業比率は、2000年の20.5%をピークに年々減り続けている。拠点が日本回帰している傾向は何えるが、就業者が増えている傾向は見られないことから、人材難が予想される。

**図 114-1 就業者数に占める製造業比率の主要国比較**

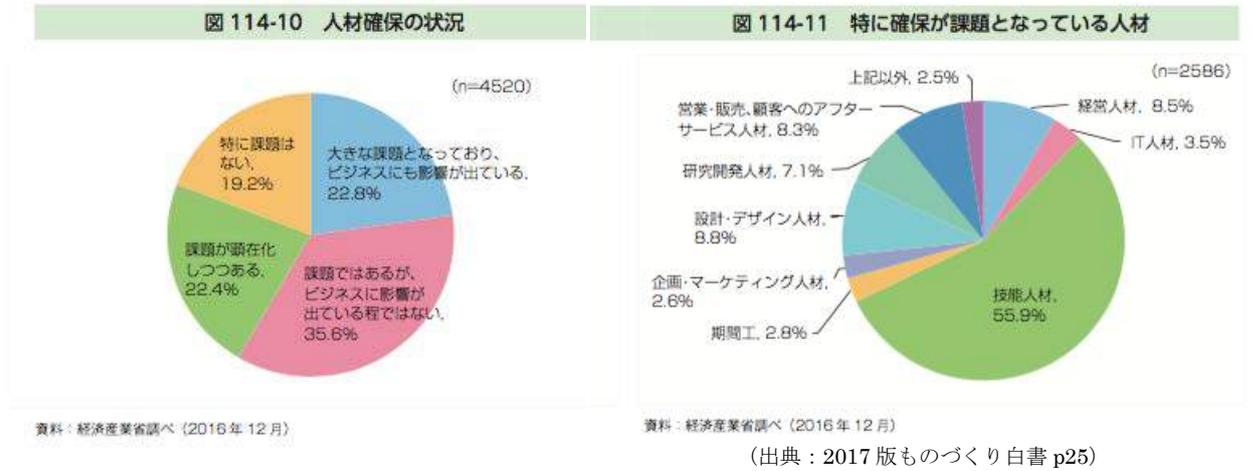
|      | 2000  | 2005  | 2010  | 2014  |
|------|-------|-------|-------|-------|
| 日本   | 20.5% | 18.0% | 17.2% | 16.4% |
| 米国   | 14.4% | 11.5% | 10.1% | 10.3% |
| 英国   | 16.9% | 13.2% | 9.9%  | 9.8%  |
| ドイツ  | 23.8% | 22.0% | 20.0% | 19.6% |
| フランス | 18.8% | 16.1% | 13.1% | 12.3% |
| 中国   |       | 28.2% | 27.9% | 28.7% |
| 韓国   | 20.3% | 18.1% | 16.9% | 16.9% |

備考：中国の統計は都市部のみを対象。  
 資料：独立行政法人 労働政策研究・研修機構「データブック国際労働比較2015」

(出典：2017版ものづくり白書 p22)

経産省の調べによると、人材確保の状況が大きな課題となっており、ビジネスにも影響が出ていると回答している企業が約1/4、ビジネスには問題ないが課題ではあると答えた企業を併せると過半数を超える結果となっている。また、確保が課題となっている人材

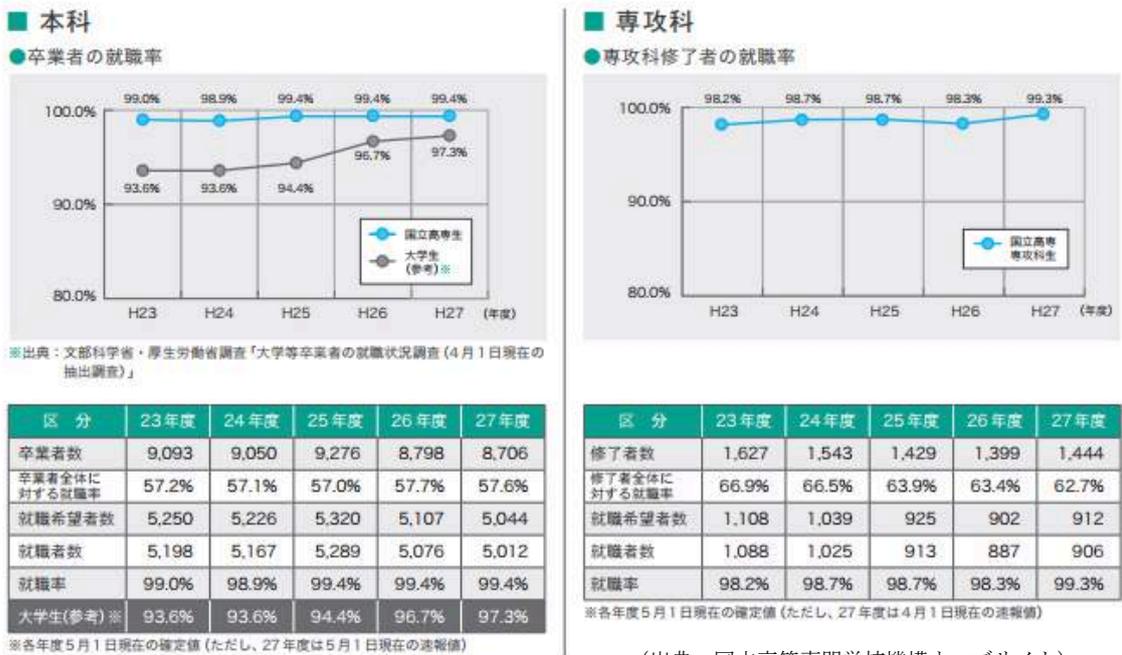
として、技能人材が 56%を占め、日本における現状の課題は技術人材難として顕在化してきていると言える。



## 2. 高専の人材育成教育の取り組みと結果

国立高等専門学校機構ウェブサイトによると、高専卒業生の就職状況の推移が示されている。本科、専攻科ともに就職率は100%に近く、企業側からの人材確保に関する要望がより強くなっていることが見てとれる。また製造業に就職する人が過半数以上であり、その他、技術系職種に就職する人が大半である。

### 【高専卒業生の就職状況の推移】



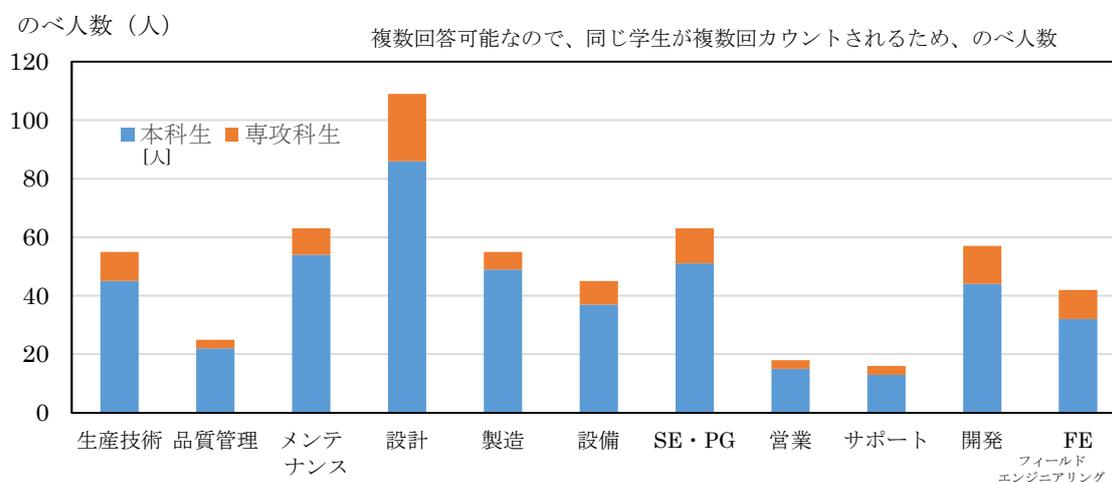
### 【高専卒業生の産業別就職者数（平成27年度）】

# 第2部

## 第2部 アンケート調査結果報告

### 1. 本校卒業生の採用時の職種

- 今回調査では、「品質管理（134名）」「メンテナンス（63名）」が上位を占める。
- 「生産技術（55人）」「開発（57人）」「製造（55人）」も上位を占めるなど、前回調査と同様に、ものづくり教育を実施している高専に合致した職種での採用が多い。
- SE・PG、フィールドエンジニアなどの職種が増えるなど、技術系の専門職が必要な業務が多様化していることが伺える。
- 本科生と専攻科生での採用時の職種に大きな差異は見られない。



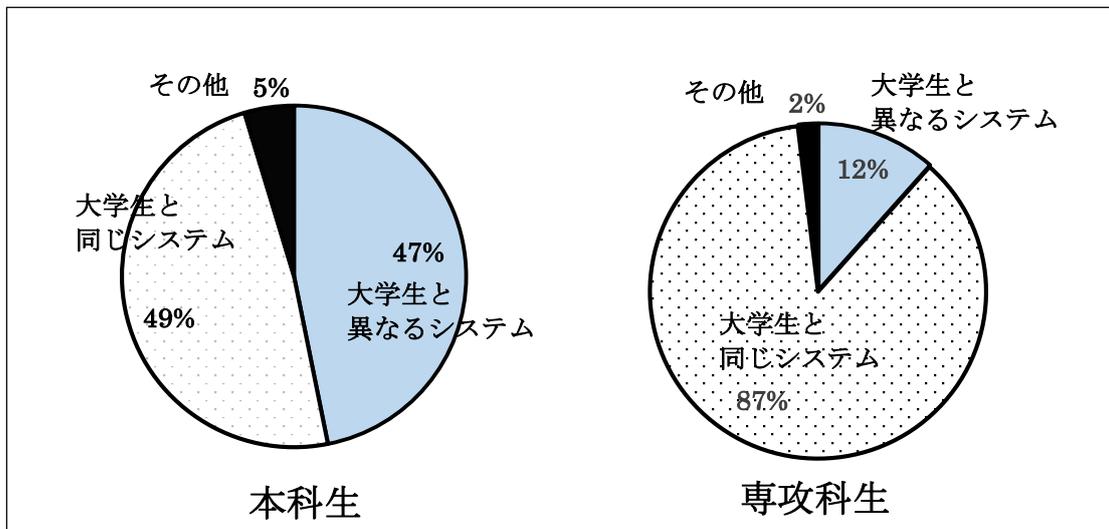
【図表 2 - 1 : 本校卒業生の採用時の職種】

#### 【注：集計データについて】

設定した職種以外の自由回答では、施工管理、業務推進、技術職、工場運営、安全衛生、検査員、設計、組込制御、情報、機械工学、放送技術、ネットワークエンジニアリング、航空整備士、情報システム、管理調達などが挙げられたが、基本的に技術系の職種であった。

## 2. 本校卒業生の人事・給与・昇任など

- 本科生は、大学生と異なるシステムと大学生と同じシステムが同じ割合という回答を得た。
- 専攻科生は、9割近くが大学生と同じシステムであるという回答を得た。
- 自由回答欄から推察すると、初任給と昇級などは、各社が年齢や学歴基準に準拠して待遇を決定しているようである。
- 自由回答欄で、短大生と同じ扱い、実績能力に応じて待遇、入社時の格付以外は同等、初任給以外は同等など、各社の基準は様々である。

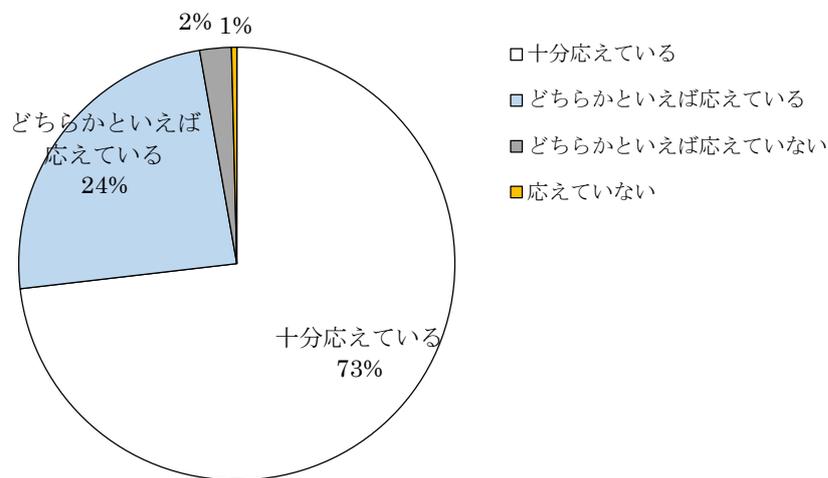


【図表2-2：本校卒業生の人事・給与・昇任】

### 3. 本校卒業生に対する総合的満足度

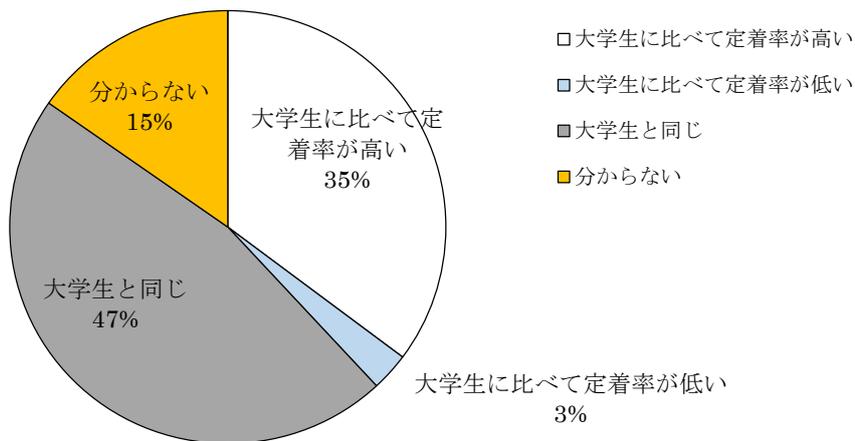
高専卒業生を採用した理由は、専門技術を持つ即戦力の技術人材としての期待が大部分を占める。高専卒業生の就職先も多岐にわたるため、求められる専門技術も広い。自由回答から分かることは自社の業務内容に合った知識のレベルを有していることが期待されていると読み取れる。個別コメントは、第4部の資料編での自由回答欄を参照いただきたい。

- 「貴社の人材ニーズや期待にえていますか？」という設問に対して、TOP2BOXの評価が97.3%と高く（十分応えている73.2%、どちらかといえば応えている24.1%）、本校卒業生は採用企業に総合的に高く評価されている。
- どちらかといえば応えていないという回答は少ないが、数件の対象企業は中小企業がほとんどで、業種は、製造業、学術研究、サービス業であった。求められる専門技術と実力の差異があったと思われる。



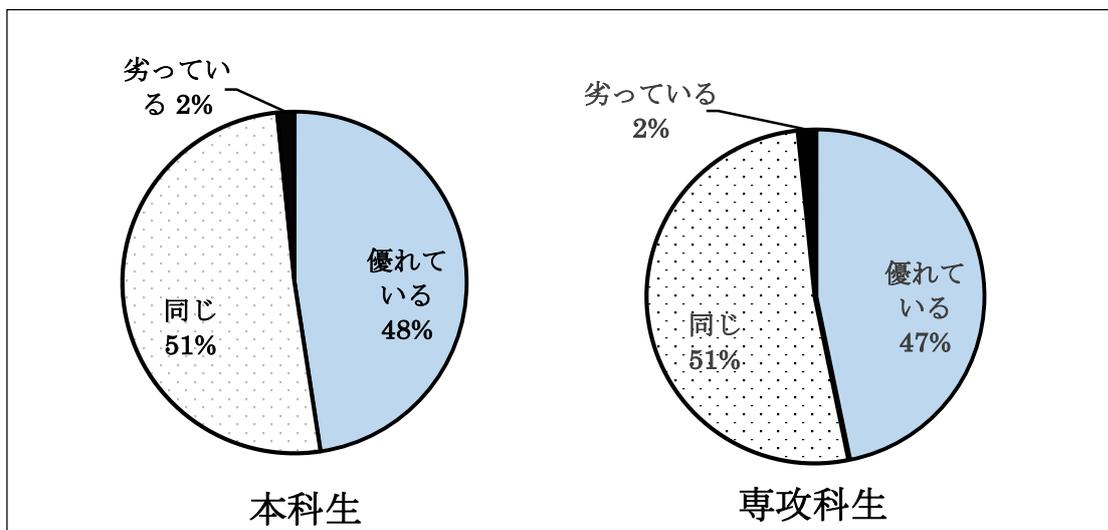
【図表 2 - 3 : 本校卒業生に対する総合的満足度】

採用理由についての自由回答欄から、「機械設備が充実しており、機械等の技術や経験を積んだ即戦力となり得る人材が多い」「電気・機械基礎的教育が高い、人柄がよく勤勉、行動力がある」「専門性に優れているため」「技術のベースが高いことが魅力」「実技レベルの高い学生を採用できる」「資質の高さ、知識とスキル水準」「技術的な知識が豊富であり、即戦力での活躍が期待できたため」のように専門知識・スキルについての期待度が高い。



【図2-4】定着率

企業側の人事ニーズとして、会社への定着率も重要な要素である。高専生全般の評価であるが、入社後の定着率は、大学生と比べて高いと認識されている（35%）。大学生と同じという回答がもっとも多く、47%であるが、大学生より定着率が低いという回答が3%と少ないことから、定着率については、大学生と比べて、優位に評価されている。

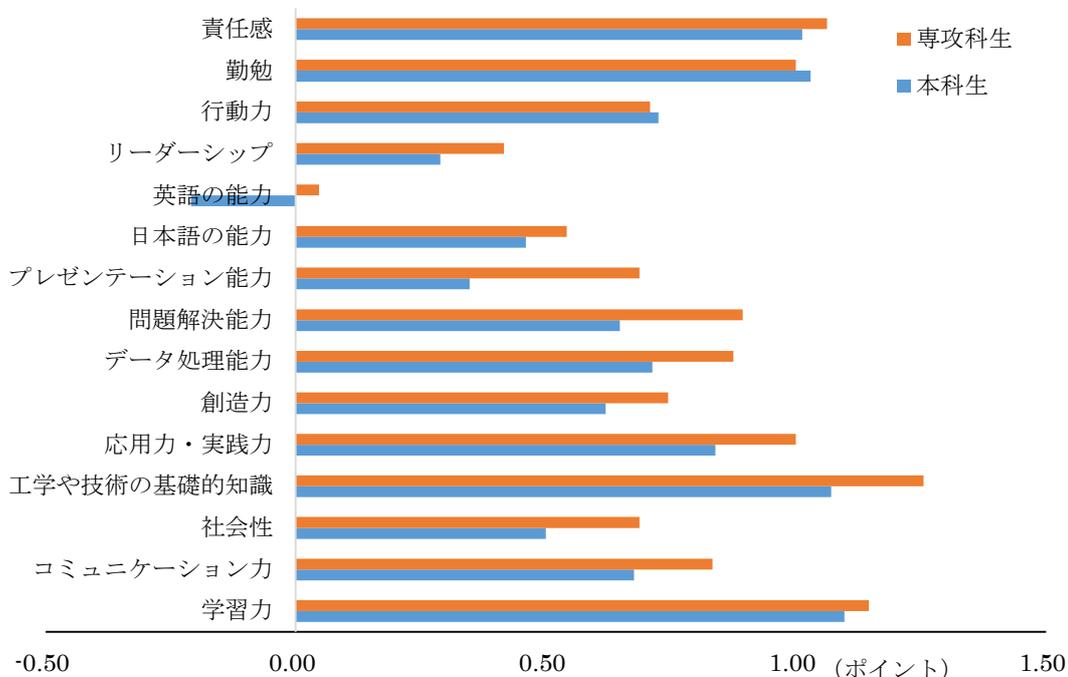


【図表2-5：大学生や他の高専生との比較評価】

本校卒業生は、本科生、専攻科生ともに、大学生や他の高専生と比較して、優れているかという設問に対しては、約半数が本校卒業生は優位であると評価し、残りの半数は同等であるという見方をしている。劣っているという評価は数%と少ない。

#### 4. 本校卒業生に対する評価

本校卒業生の評価の値（ポイント）について：「大いにある（2ポイント）」「ある（1ポイント）」「普通（0ポイント）」、「少し劣る（-1ポイント）」「劣る（-2ポイント）」の5段階評価で聴取し、それぞれ平均ポイントを算出している。



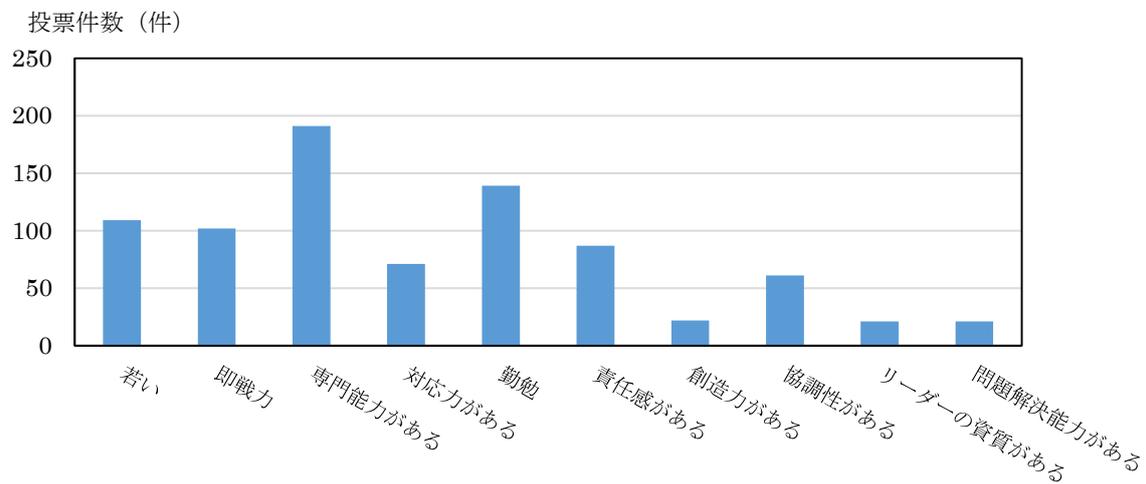
【図表 2 - 6 : 本校卒業生に対する項目別評価】

- 本学卒業生は「学習力」「専門知識」「責任感」「勤勉」などの技術職として働く上での基礎が評価されている。
- 評価の低かった項目として、「語学力（日本語、英語）」「プレゼンテーション能力」「リーダーシップ」が挙げられ、会社の主力になるためのもう一段階上の能力が期待値より低く、今後の課題といえよう。
- 同条件で異なる評価軸についてのアンケート結果から、行動力は評価できるが、人を引っ張るようなリーダーシップにまでは至っていないと判断できる。
- 問題解決能力やデータ処理能力は評価されているが、それらをプレゼンテーションする能力は低い評価しか得られていない。
- 自己完結しやすい責任感や勤勉さが評価されている一方、社会性やコミュニケーション能力といった対人スキルが弱いと評価されている。
- 専攻科生のほうが本科生より評価はやや高いが、全体の傾向は両者ともに変わらない。

## 5. 大学生と比較した場合の、本校卒業生の評価ポイント

重複回答可能であるため、投票件数が縦軸になっている。専門性の高さが際立っており、その次に、人間評価である（勤勉、責任感がある、協調性がある）などが上げられる。企業の即戦力人材として、若い、即戦力、対応力があるなどの評価も項目も高い。

一方、リーダーとしての資質、創造力、問題解決力などはそれほど評価されていない。



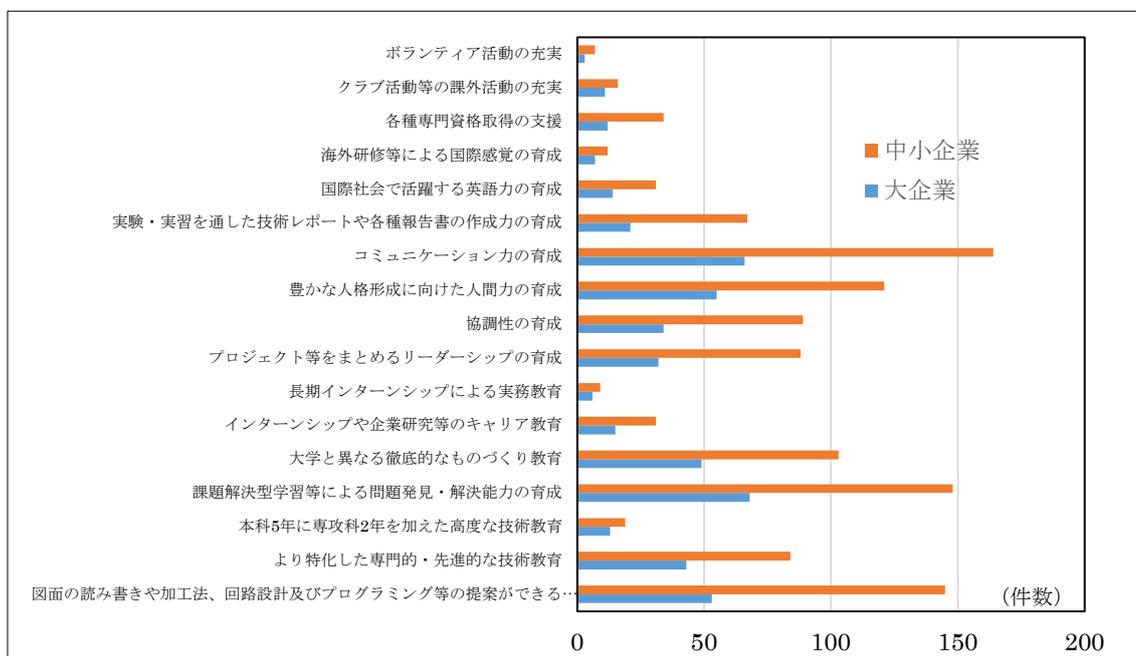
【図表 2 - 7 : 大学生と比較した本校卒業生の評価】

## 6. 本校の教育について企業が望むこと

企業が望む本校の教育としては、

- ・コミュニケーション力
- ・人間力
- ・問題解決力
- ・図面やプログラミング

が件数として多い。



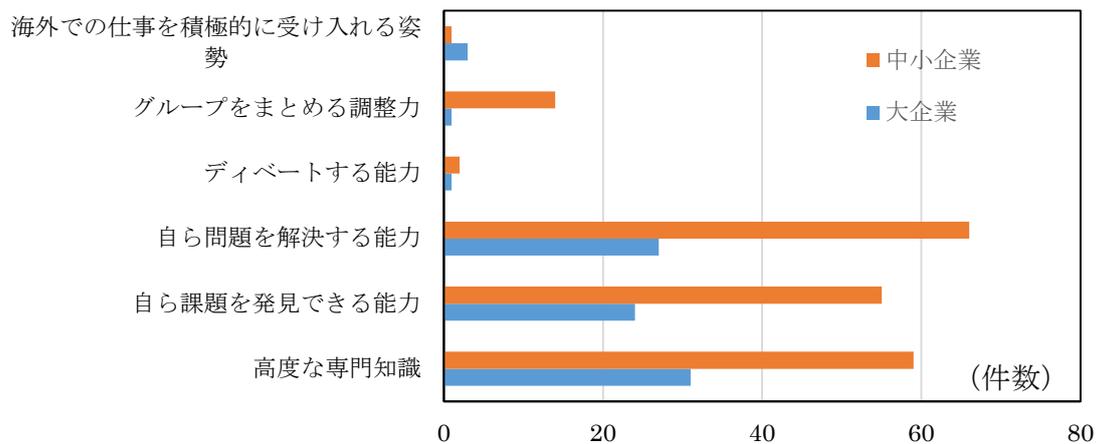
【図表 2 - 8 : 本校の教育について企業が望むこと/前回調査比較】

## 7. 専攻科で望まれる教育

専門知識はもちろんのこと、自ら問題を解決する能力、自ら課題を発見できる能力を望む企業が多い。

最も強く望むものを一つだけ選択するという設問形式のため、海外の仕事を受け入れる姿勢、調整力、ディベート力の回答は低い。

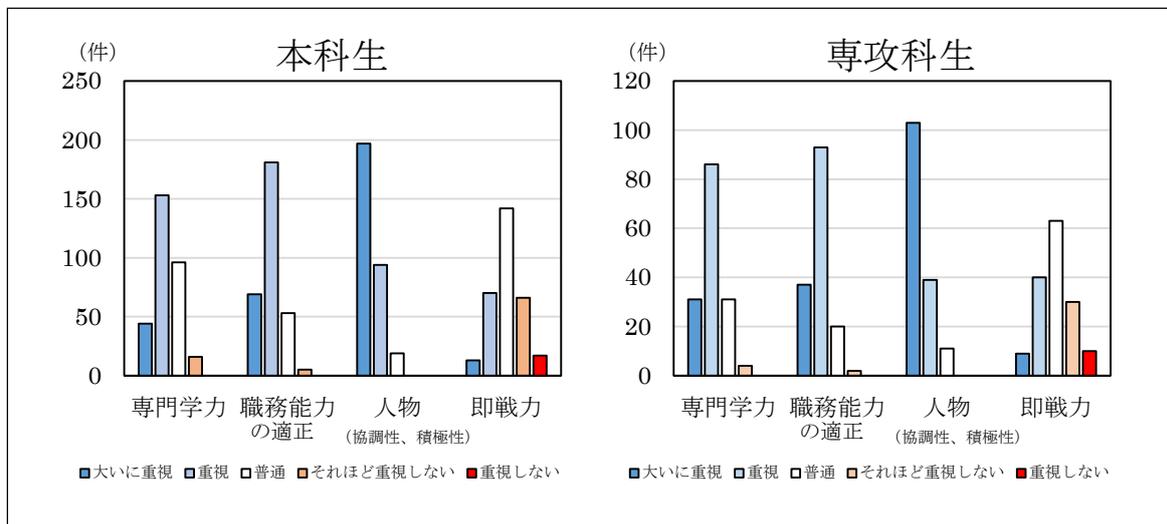
大企業と中小企業別に結果を分けて示したが、望まれる教育の傾向は変わらない。ただし、大企業では、海外での仕事を受け入れる姿勢を求めている。



【図表 2 - 9 : 専攻科で望まれる教育／企業規模別】

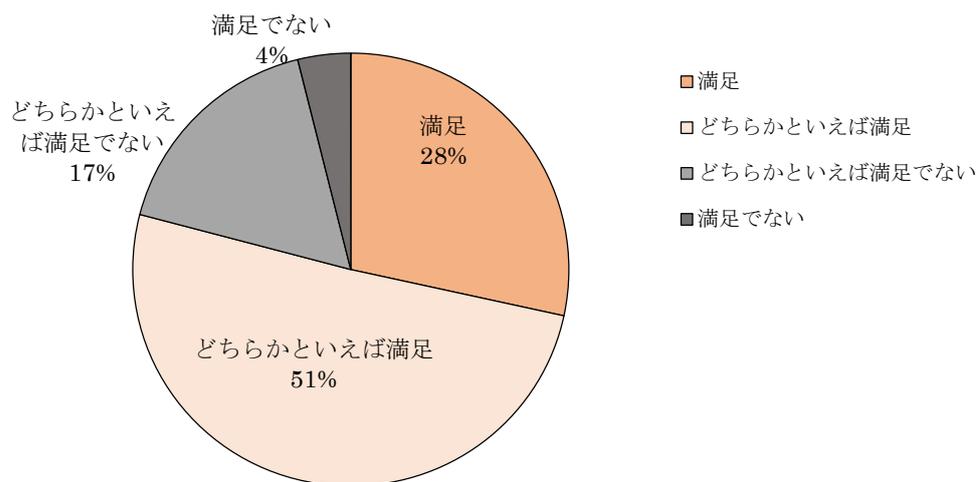
## 8. 採用にあたり重視する点と就職支援活動についての評価

本校の本科生と専攻科生の採用にあたり重視した点は、人物、職務適正能力、専門学力である。



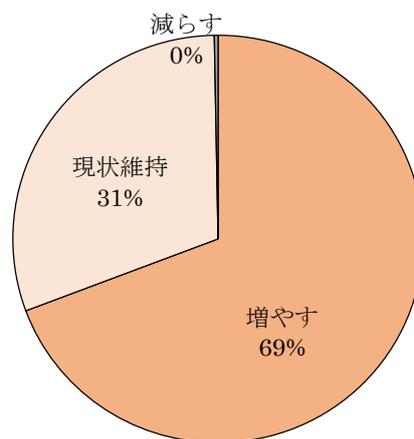
【図表 2-10: 採用にあたり重視する点】

本校の就職支援活動についての評価は、TOP2BOX（満足 28%、どちらかといえば満足 51%）で、満足度は約 8 割が高評価であった。ただし、2 割の企業からは、どちらかといえば満足ではない（17%）、満足ではない（4%）とネガティブな評価となり、より評価されるような支援活動が求められている。

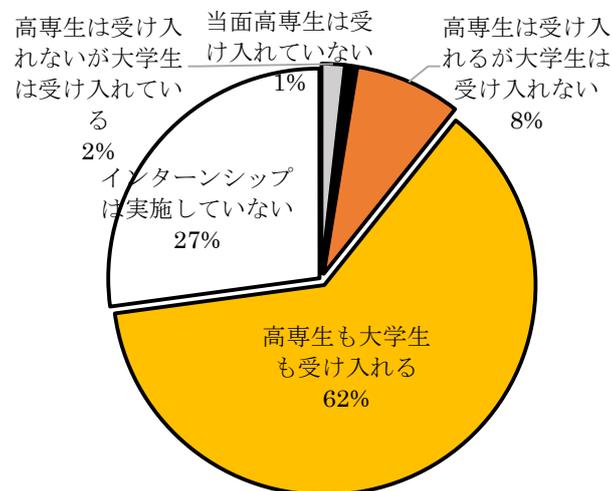


【図表 2-11: 就職支援活動についての評価】

回答企業のうち採用を増やすと回答した企業は、69%。現状維持が残りの30%であり、さまざまな学内の教育活動や卒業生の活躍が蓄積し、アンケート依頼企業から良好な評価を得ている。もちろん、アンケートの母集団が本校に求人依頼票を送付して来られた企業ということを留意する必要があるが、外部の企業から良好な評価を得ている。



【図表 2-12 : 今後の採用について】



【図表 2-13 : インターンシップに関する状況調査】

- 企業の採用活動において、インターンシップによる取り組みが各社進んでいる。学生へのPRになるとともに、インターンシップに参加した学生を長時間観察できることによって個人の能力や会社への適合性の確認が容易になるからという理由である。ただし、インターンシッププログラムを運用するのは、企業側にとっても手間がかかるので、調査結果によると、27%の企業は、インターンシップを実施していない

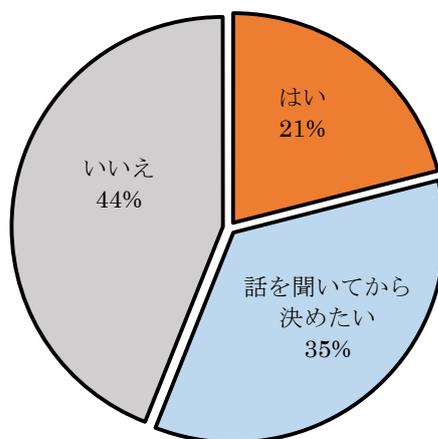
という回答を得た。

- 回答企業のうち、73%の会社はインターンシップを実施しており、高専生に関しては、受講資格のないものは3%程度であり、応募における制限はほとんど見られないことが分かった。
- 逆に高専生のみしか受け付けないインターンシップを実施する企業も8%存在し、大学生のみしか受講資格のない3%に比べて多い。

## 9. 広報活動に関するアンケート

今回は無記名のアンケート調査の他、広報活動についてのヒアリングを行い、その内容をHPに掲載してよいかという調査を行った。

回答企業や担当者名が記載されているため、本調査では、データの公開はここまでにする（詳細は別紙に記載）。本校の広報活動に関するアンケートについては、21%の企業や組織（89社）が協力を積極的であり、35%（145社）が話を聞いてから決めたいと答えており、より詳細なヒアリングに対しても肯定的な回答を得ている。



【図表2-14：ヒアリングに協力可能か】

# 第3部

## 第3部 総合分析結果

### 調査結果のまとめと総合分析

#### 本校卒業生の採用時の職種

- 本校卒業生の採用が多い職種は、前回調査同様「生産技術」「開発」「製造」が上位を占める。
- 今回調査では、「品質管理」「メンテナンス」も上位を占める。
- SE・PG、フィールドエンジニアなどの職種が増えるなど、技術系の専門職が必要な業務が多様化していることが伺える。
- 本科生と専科生での採用時の職種は大きな差異はない。

#### 本校卒業生の人事・給与・昇任

- 本科生は、大学生と異なるシステムと大学生と同じシステムが同割合である。
- 専攻科生は、9割近くが大学生とは異なる人事システムである。
- 各社の基準は様々だが、自社基準に準拠した人事システムを高専生に適用している。
- 全般的な評価として、定着率は大学生と比較して高い。

#### 本校卒業生の総合的満足度

- 「本校卒業生の総合満足度」においては、「満足している (TOP2BOX)」企業が9割を超え、本校卒業生は採用企業に総合的に高く評価されている。
- 大学生、他高専生との比較では、同等および優れていると評価を得ている。

#### 本校卒業生の項目別総合評価

- 本校卒業生の項目別評価においては、「学習力」「専門知識」「責任感」などの評価が高く、他の高専卒業生と比べても高く評価されている。
- 総じて評価の低かった項目としては「語学力」「プレゼンテーション能力」「リーダーシップ」が挙げられる。また、特に企業の期待値が高く、課題のある項目としては「協調性」「行動力・実行力」「チャレンジ精神」「コミュニケーション能力」が挙げられる。

## 本校の教育目標に対する卒業生の充足度

- 「工学的知識・技術の基礎、基本」及び「課題発見・解決姿勢」の評価は高かったが、「英語力」の評価が低い。

## 本校の教育について企業が望むこと

- 「本校に望む教育」においては、「コミュニケーション能力の育成」を始めとして、「問題発見・解決能力」「図面、回路設計、プログラミング等の提案能力」が期待されている。

# 第4部

## 卒業生及び東京都立産業技術高等専門学校に関する企業の意識調査

### <ご回答にあたってのお願い>

1. アンケート内に記載のある**本校**とは、「東京都立産業技術高等専門学校」を指します。また本校の統合・再編前の組織である「東京都立工業高等専門学校」、「東京都立航空工業高等専門学校」についても本校に含めてお答え下さい。
2. アンケート内の「本科」、「専攻科」については、以下の通りです。  
 本科：高専の通常の教育課程（5年）。旧東京都立工業高等専門学校・東京都立航空工業高等専門学校を含む  
 専攻科：本科（5年）終了後、さらに2年間の高度な専門知識及び技術を学ぶ教育課程
3. ご回答は、下記のとおりをお願いいたします。
  - ①**回答が選択式の場合**
    - ・該当する選択肢の**番号（数字）**に○をお付けください。1 つだけに○を付ける形式と、あてはまるもの複数に○を付ける形式があります。各設問の指示に従い○をお付けください。
    - ・選択式の設問の選択肢の中で「その他」に○を付けた場合、横の（     ）内に**その他の内容を自由にお書き**ください。※「その他」の横に（     ）がない選択肢もございます。
  - ②**回答が数字の記入の場合**  
 枠内に適切な**数字**をご記入ください。
  - ③**回答が自由形式の場合**  
 枠内に自由なお考えやご意見をご記入ください。

Q1. 貴社の業種、資本金及び従業員数をお教えてください。尚、業種は以下の項目から番号でお選びください。

|                   |               |            |                 |
|-------------------|---------------|------------|-----------------|
| 農業・林業             | 漁業            | 鉱業、採石業     | 建設業             |
| 1                 | 2             | 3          | 4               |
| 製造業               | 電気・ガス・熱供給・水道業 | 情報通信業      | 学術研究、専門・技術サービス業 |
| 5                 | 6             | 7          | 8               |
| 卸売・小売業            | 金融業・保険業       | 不動産業、物品賃貸業 | 宿泊、飲食サービス業      |
| 9                 | 10            | 11         | 12              |
| 生活関連サービス・娯楽業      | 教育、学習支援業      | 医療、福祉業     | 複合サービス事業        |
| 13                | 14            | 15         | 16              |
| サービス業（他に分類されないもの） | 公務員           | 分類不能の業種    |                 |
| 17                | 18            | 19         |                 |

資本金：（                                     ）円                     従業員数：（                                     ）人

Q2. 本校の卒業生の採用の状況をお教えてください。「ある」、「なし」に○を付けてください。

|                                 |             |
|---------------------------------|-------------|
| ① 最近5年間で、本校の本科卒業生の雇用がありましたか。    | ある   ・   なし |
| ② 最近5年間で、本校の専攻科卒業生の雇用がありましたか。   | ある   ・   なし |
| ③ 最近5年間で、本校の本科卒業生の学校推薦はありましたか。  | ある   ・   なし |
| ④ 最近5年間で、本校の専攻科卒業生の学校推薦はありましたか。 | ある   ・   なし |

Q3. 貴社に勤務する本校の卒業生の人数をお教えください。

専攻科性： |

2

Q7. 本校卒業生は貴社の人材ニーズや期待にえていますか（番号で選択）。

| 十分応えている | どちらかといえば応えている | どちらかといえば応えていない | 応えていない |
|---------|---------------|----------------|--------|
| 1       | 2             | 3              | 4      |

Q8. 高専卒業生（本校以外を含む）の入社後の定着率をお教えてください（番号で選択）。

| 大学生に比べて定着率が高い | 大学生に比べて定着率が低い | 大学生と同じ | 分からない |
|---------------|---------------|--------|-------|
| 1             | 2             | 3      | 4     |

Q9. 大学生や他の高専生と比較して、本校卒業生の状況をお教えてください（番号で選択）。

本科生：

| 優れている | 同じ | 劣っている |
|-------|----|-------|
| 1     | 2  | 3     |

専攻科性：

| 優れている | 同じ | 劣っている |
|-------|----|-------|
| 1     | 2  | 3     |

Q10. 本校卒業生についての評価をお教えてください（番号で選択）。

|               | 大いにある | ある | 普通 | 少し劣る | 劣る | 分からない |
|---------------|-------|----|----|------|----|-------|
| 本科生：          |       |    |    |      |    |       |
| ① 学習力         | 1     | 2  | 3  | 4    | 5  | 6     |
| ② コミュニケーション力  | 1     | 2  | 3  | 4    | 5  | 6     |
| ③ 社会性         | 1     | 2  | 3  | 4    | 5  | 6     |
| ④ 工学や技術の基礎的知識 | 1     | 2  | 3  | 4    | 5  | 6     |
| ⑤ 応用力・実践力     | 1     | 2  | 3  | 4    | 5  | 6     |
| ⑥ 創造力         | 1     | 2  | 3  | 4    | 5  | 6     |
| ⑦ データ処理能力     | 1     | 2  | 3  | 4    | 5  | 6     |
| ⑧ 問題解決能力      | 1     | 2  | 3  | 4    | 5  | 6     |
| ⑨ プレゼンテーション能力 | 1     | 2  | 3  | 4    | 5  | 6     |
| ⑩ 日本語の能力      | 1     | 2  | 3  | 4    | 5  | 6     |
| ⑪ 英語の能力       | 1     | 2  | 3  | 4    | 5  | 6     |
| ⑫ リーダーシップ     | 1     | 2  | 3  | 4    | 5  | 6     |
| ⑬ 行動力         | 1     | 2  | 3  | 4    | 5  | 6     |
| ⑭ 勤勉          | 1     | 2  | 3  | 4    | 5  | 6     |
| ⑮ 責任感         | 1     | 2  | 3  | 4    | 5  | 6     |

| 専攻科生：         | 大いにある | ある | 普通 | 少しある | 劣る | 分からない |
|---------------|-------|----|----|------|----|-------|
| ① 学習力         | 1     | 2  | 3  | 4    | 5  | 6     |
| ② コミュニケーション力  | 1     | 2  | 3  | 4    | 5  | 6     |
| ③ 社会性         | 1     | 2  | 3  | 4    | 5  | 6     |
| ④ 工学や技術の基礎的知識 | 1     | 2  | 3  | 4    | 5  | 6     |
| ⑤ 応用力・実践力     | 1     | 2  | 3  | 4    | 5  | 6     |
| ⑥ 創造力         | 1     | 2  | 3  | 4    | 5  | 6     |
| ⑦ データ処理能力     | 1     | 2  | 3  | 4    | 5  | 6     |
| ⑧ 問題解決能力      | 1     | 2  | 3  | 4    | 5  | 6     |
| ⑨ プレゼンテーション能力 | 1     | 2  | 3  | 4    | 5  | 6     |
| ⑩ 日本語の能力      | 1     | 2  | 3  | 4    | 5  | 6     |
| ⑪ 英語の能力       | 1     | 2  | 3  | 4    | 5  | 6     |
| ⑫ リーダーシップ     | 1     | 2  | 3  | 4    | 5  | 6     |
| ⑬ 行動力         | 1     | 2  | 3  | 4    | 5  | 6     |
| ⑭ 勤勉          | 1     | 2  | 3  | 4    | 5  | 6     |
| ⑮ 責任感         | 1     | 2  | 3  | 4    | 5  | 6     |

Q11. 大学生と比較して本校の本科卒業生をどのように評価しますか。該当する項目全てに○をつけてください。

|            |           |         |        |
|------------|-----------|---------|--------|
| 若い         | 即戦力       | 専門能力がある | 対応力がある |
| 1          | 2         | 3       | 4      |
| 勤勉         | 責任感がある    | 創造力がある  | 協調性がある |
| 5          | 6         | 7       | 8      |
| リーダーの資質がある | 問題解決能力がある | その他     |        |
| 9          | 10        | ( )     |        |

Q12. 今後本校の本科の教育についてどのようなことを望みますか。以下の項目から最も強く望まれる項目を最大5つ選んで○を付けてください。

|  |  |
|--|--|
| ① 図面の読み書きや加工法、回路設計及びプログラミング等の提案ができる実践能力の育成 |  |
| ② より特化した専門的・先進的な技術教育                       |  |
| ③ 本科5年に専攻科2年を加えた高度な技術教育                    |  |
| ④ 課題解決型学習等による問題発見・解決能力の育成                  |  |
| ⑤ 大学と異なる徹底的なものづくり教育                        |  |
| ⑥ インターンシップや企業研究等のキャリア教育                    |  |
| ⑦ 長期インターンシップによる実務教育                        |  |
| ⑧ プロジェクト等をまとめるリーダーシップの育成                   |  |
| ⑨ 協調性の育成                                   |  |
| ⑩ 豊かな人格形成に向けた人間力の育成                        |  |
| ⑪ コミュニケーション力の育成                            |  |
| ⑫ 実験・実習を通じた技術レポートや各種報告書の作成力の育成             |  |
| ⑬ 国際社会で活躍する英語力の育成                          |  |
| ⑭ 海外研修等による国際感覚の育成                          |  |
| ⑮ 各種専門資格取得の支援                              |  |
| ⑯ クラブ活動等の課外活動の充実                           |  |
| ⑰ ボランティア活動の充実                              |  |
| ⑱ その他 ( )                                  |  |

Q13. 専攻科でどのような教育を望まれますか。以下の項目から強く望まれる項を一つお選びください。

|                  |              |                    |
|------------------|--------------|--------------------|
| 高度な専門知識          | 自ら課題を発見できる能力 | 自ら問題を解決する能力        |
| 1                | 2            | 3                  |
| ディベートする能力        | グループをまとめる調整力 | 海外での仕事を積極的に受け入れる姿勢 |
| 4                | 5            | 6                  |
| その他（具体的にお書きください） |              |                    |
| ( )              |              |                    |

Q14. 採用に当たってどのような点を重視しましたか（番号で選択）。

| 本科生：          | 大いに重視 | 重視 | 普通 | それほど重視しない | 重視しない |
|---------------|-------|----|----|-----------|-------|
| ① 専門学力        | 1     | 2  | 3  | 4         | 5     |
| ② 職務能力の適正     | 1     | 2  | 3  | 4         | 5     |
| ③ 人物（協調性、積極性） | 1     | 2  | 3  | 4         | 5     |
| ④ 即戦力         | 1     | 2  | 3  | 4         | 5     |

| 専攻科生：         | 大いに重視 | 重視 | 普通 | それほど重視しない | 重視しない |
|---------------|-------|----|----|-----------|-------|
| ① 専門学力        | 1     | 2  | 3  | 4         | 5     |
| ② 職務能力の適正     | 1     | 2  | 3  | 4         | 5     |
| ③ 人物（協調性、積極性） | 1     | 2  | 3  | 4         | 5     |
| ④ 即戦力         | 1     | 2  | 3  | 4         | 5     |

Q15. 本校の就職支援活動についてどのように評価されていますか（番号で選択）。

| 満足 | どちらかといえば満足 | どちらかといえば満足でない | 満足でない |
|----|------------|---------------|-------|
| 1  | 2          | 3             | 4     |

Q16. 今後本校の卒業生の採用を増やしますか（番号で選択）。

| 増やす | 現状維持 | 減らす |
|-----|------|-----|
| 1   | 2    | 3   |

Q16-1.（「増やす」と答えた方へ）増やす予定の分野を教えてください。

（ ）

Q17. インターンシップの取組を教えてください(番号で選択)。

|                        |   |
|------------------------|---|
| 高専生は受け入れないが大学生は受け入れている | 1 |
| 当面高専生は受け入れていない         | 2 |
| 高専生は受け入れるが大学生は受け入れない   | 3 |
| 高専生も大学生も受け入れる          | 4 |
| インターンシップは実施していない       | 5 |

### アンケートは以上となります

この度はアンケート調査にご協力を頂きまして、誠にありがとうございました。ご回答頂きました皆様の貴重なご意見やご要望については本校の教育に役立てていきたいと考えておりますので、今後とも宜しくお願い申し上げます。

### 企業アンケート 広報に関わる質問項目

東京都立産業技術高等専門学校では、広報活動の一環として、本校学生の受け入れや、共同研究等でお世話になっております企業の皆様に、企業のことや本校、そして本校の学生についてのお話を伺い、その内容等を本校の公式ウェブサイトにて公開をしたいと考えています。そこで、今後の広報活動に関わる次の設問にご回答いただければと思います。

1. 本校の広報活動に協力する意向がある。(インタビュー、OG/OB 紹介、撮影等)

はい/いいえ/話を聞いてから決めたい

※「はい」と答えていただいてもご協力をお願いしない場合がございます。ご了承ください。

2. 1で「はい」または「話を聞いてから決めたい」とお答えいただいた方へ  
企画案等についてご説明させていただきたいので、貴社のご担当者様を教えてください。

担当部署 (担当者) :

電話番号 :

e-mail :

※ご回答いただいた後、ご連絡するまでにしばらくお時間を頂戴します。ご了承ください。

#### 【問合せ先】

東京都立産業技術高等専門学校  
品川キャンパス管理部管理課企画調査係  
広報担当 ( [kikaku@metro-cit.ac.jp](mailto:kikaku@metro-cit.ac.jp) )

## 単純集計表

Q1.貴社の業種、資本金及び従業員数をお教えてください。 企業規模

| No. | 業種                | 件   | 分類   | 件   |
|-----|-------------------|-----|------|-----|
| 1   | 農業・林業             | 1   | 中小企業 | 302 |
| 2   | 漁業                | 0   | 大企業  | 117 |
| 3   | 鉱業、採石業            | 0   | 全体   | 419 |
| 4   | 建設業               | 42  |      |     |
| 5   | 製造業               | 163 |      |     |
| 6   | 電気・ガス・熱供給・水道業     | 4   |      |     |
| 7   | 情報通信業             | 93  |      |     |
| 8   | 学術研究、専門・技術サービス業   | 38  |      |     |
| 9   | 卸売・小売業            | 12  |      |     |
| 10  | 金融業・保険業           | 0   |      |     |
| 11  | 不動産業、物品賃貸業        | 1   |      |     |
| 12  | 宿泊、飲食サービス業        | 0   |      |     |
| 13  | 生活関連サービス・娯楽業      | 1   |      |     |
| 14  | 教育、学習支援業          | 0   |      |     |
| 15  | 医療、福祉業            | 3   |      |     |
| 16  | 複合サービス事業          | 2   |      |     |
| 17  | サービス業（他に分類されないもの） | 27  |      |     |
| 18  | 公務員               | 2   |      |     |
| 19  | 分類不能の業種           | 5   |      |     |

大企業の定義：資本金3億円以上かつ従業員数300人以上

Q2.本校の卒業生の採用の状況をお教えてください。

| 設問                             | ある(件) | なし(件) |
|--------------------------------|-------|-------|
| ①最近5年間で、本校の本科卒業生の雇用がありましたか。    | 157   | 258   |
| ②最近5年間で、本校の専攻科卒業生の雇用がありましたか。   | 30    | 378   |
| ③最近5年間で、本校の本科卒業生の学校推薦がありましたか。  | 119   | 286   |
| ④最近5年間で、本校の専攻科卒業生の学校推薦がありましたか。 | 19    | 382   |

Q3.貴社に勤務する本校の卒業生の人数をお教えてください。

|     |        | のべ人数 |
|-----|--------|------|
| 本科  | 産業技術高専 | 392  |
|     | 工業高専   | 374  |
|     | 航空高専   | 351  |
| 専攻科 | 産技高専   | 35   |

Q4.採用した主な職種をお教えてください。

| 職種            | 本科生<br>(のべ人数) | 専攻科生<br>(のべ人数) |
|---------------|---------------|----------------|
| 生産技術          | 45            | 10             |
| 品質管理          | 108           | 26             |
| メンテナンス        | 54            | 9              |
| 製造            | 49            | 6              |
| 設備            | 37            | 8              |
| SE・PG         | 51            | 12             |
| 営業            | 15            | 3              |
| サポート          | 13            | 3              |
| 開発            | 44            | 13             |
| フィールドエンジニアリング | 32            | 10             |

Q5.本科卒業生と専攻科生の入社後の人事・給与・昇任等

|             | 本科生 | 専攻科生 |
|-------------|-----|------|
| 大学生と異なるシステム | 141 | 24   |
| 大学生と同じシステム  | 146 | 180  |
| その他         | 14  | 4    |

<その他・自由回答欄より代表例を抜粋>

本科生

(給与のスタートは別システム人事・昇任などは同じシステム)

1(初任給のみ差異あり)

2ただし年齢により初任給は異なります

2 初任給は短大卒業生より高く設定その後の昇任等は同じシステム

2,規定上、初任給は短大卒生と同じ、個別対応にて学部生扱いとする場合あり

その他：給与のみ異なる

その他：大学生採用を同職種で実施していない

その他（初任給は大学生と異なるシステム、人事・昇任等は大学生と同じシステム）

初任給のみ異なりますが、それ以外は大学生と同じ

短大生と同じシステム

入社時の格付け以外は同じ

入社時の基本給と等級が異なる

能力・実績に応じて対応

専攻科生

高専本科に+α

採用実績なし

初任給以外は同様

能力・実績に応じて対応

#### Q6. 高専卒業を採用した理由（本科生）自由回答

- ・魅力を確認できた事。
- ・高い専門性と知識を兼ね備えており、当社の設備事業で活躍いただくため。
- ・基礎学力及び、専門技術の高さ。
- ・専門技術の教育を受けたため。
- ・年齢に対しての知識量。
- ・基礎学力をしっかり保持しており、ものづくりに対しての、真摯に向き合えるため。
- ・年齢が若いのに大学生並に知識があること。
- ・御校生が当社の選考に参加機会は過去ありませんが、ぜひ選考に参加いただければと考えております。
- ・広く多方面からの採用を考慮。
- ・知識の専門性・組織の人員構成。
- ・専門知識を活用し技術開発に活かせる。
- ・実務に近い経験を在学中に積んでいるため。
- ・以前採用した卒業生は技術知識に優れていた。
- ・高い専門知識を有する為。
- ・インターンシップ実習を経て入社を希望。
- ・即戦力であり、就業に対してのモチベーションが高いから。
- ・製造業に対しての理解が高く、弊社の今後の方針と考えがマッチしたため。
- ・真面目で実直な人柄であり、専門分野もしっかり学んでいた。ものづくりが好きだった。
- ・スキル面、人物面で申し分なく、当社への志望意欲も感じられたため。
- ・実践的な技術者として、即戦力を求めている為。
- ・真面目で礼儀正しく勤勉かつ一般常識も電気の知識も十分備えている。
- ・将来的な工場の基幹社員として能力を活かしていただくため。
- ・弊社が専業としている事業に興味を持っていたこと、学んでいこうと思う姿勢。
- ・機械開発・製造に対する専門性を持った人材として採用。
- ・特殊な事情になりますが、長男が卒業生になるので、後継者として入社しました。
- ・機械を扱うサービスエンジニアに適している為。
- ・技術的な知識が豊富であり、即戦力での活躍が期待できたため。
- ・学歴、前職でのキャリア、保有スキルが募集要項にマッチ(中途採用)。
- ・即戦力としての実践力を評価して。
- ・志望度、人間性を重視。夏期インターンシップから業務内容の深まり。
- ・製造・設計の現場力が強い魅力です。
- ・在学中に当社で求める専門知識を習得している学生が多いため。
- ・学歴による区別をしておりませんので、当社選考を通過したからによります。
- ・この業界でやっていけると確信したため。
- ・他校であるが、①ものづくりの経験があり、即戦力として期待できる。②ものづくりに対して際立った情熱を持つ学生がいる、という2点により、高専生への採用に注力しています。
- ・専門性を備えている点、真面目な人物が多い。
- ・資質の高さ、知識とスキルの水準。
- ・人物・学業共に優れており、会社を担う人材と拝見した為。
- ・専門知識があり、物事に粘り強く、真摯な姿勢で取り組める為。
- ・技術に対するポテンシャルの高さ。
- ・施工管理に適応するので。
- ・弊社の業務内容に本人が興味を持ったため、採用しました。
- ・機械設計に必要な最低知識と実技を習得している。

- ・設計に必要な知識を有している。
- ・専門教育を受けており、かつ、ものづくりでの就業意欲が高い。
- ・専門能力があり、即戦力としての期待を持てたため。
- ・当社業務にマッチした技術教育を受けている。
- ・技術人物共に当社求める人材と合致していたため。
- ・能力があり、入社への熱意を感じたため。
- ・長期に渡り専門的な勉強をさせているから。
- ・専門性の高さ。
- ・専門的な知識を有している点。
- ・当社へ自ら問い合わせたださり、志望動機を熱く語ってくださったため。
- ・大学生と比較して非常に優秀であるため。
- ・ものづくり対応可と考えています。
- ・高い技術力、専門性を期待しています。
- ・インターンシップがきっかけです。
- ・明るく何年にも手を抜かずコツコツと取り組んでゆくタイプ。
- ・優秀な学生が多いため。
- ・当社にマッチしていた。
- ・当社では理系の商材を扱っているため、理系的な知識をもった学生を積極的に採用しており、高専の学生も理系的知識・学習を経て、豊富であると理解しております。
- ・地頭の良さ人間性、ポテンシャルへの期待。
- ・即戦力になり優秀である。
- ・技術力、人柄、大学生より即戦力になる。
- ・業務上の縁故より。
- ・製造に関して基礎的な知識を持ち、学習能力が高い。
- ・インターンシップ参加時より、能力評価が良かったため。
- ・理系学生の採用枠として採用。
- ・優秀である。
- ・実技レベルの高い学生を採用できる。
- ・専門的な教育を受けており、責任感が強いと感じたから。
- ・総合職Bとして事務所の基幹要員として育成するため。
- ・実技及び知識を備え得ており、弊社のフィールドで活躍することが想定されたため。
- ・高い専門性があるため。
- ・基礎力（理系）意欲・専門性、即戦力・基礎学力、勤勉さに優れているから。
- ・一定以上の知識を所持しており、技術職に高い興味を持っているため。
- ・中途採用だったが、人柄がとっても良かったため。
- ・弊社で必要な機械工学の知識を身につけているため。
- ・すぐに戦力になり得る能力・知識を持っているため。
- ・理系人財の中でも、専門的知識を有する高専学生は非常に優秀であるため。
- ・卒業学歴にかかわらず選考しています。
- ・能力の高い人材が多い。
- ・プログラマー適性や論理思考力が高いため。
- ・弊社の事業に関心を持つ学生が多く見込める為。
- ・技術力・知識・専門知識や技能が大学生より優れている為。
- ・紹介、真面目、技術力。
- ・機械系に強い為。

- ・技術の学習領域が当事業に合致するから。
- ・専門性があり、他高専と比較してもコミュニケーション能力が高いので。
- ・情報系社内 SE 職に適した知識を人柄であったため。
- ・職種のみにて理系の素養がある学生を採用したいため。
- ・以前にご入社いただきました方も大変真面目で優秀な方だったため。
- ・ものづくりに精通している学生であるため。
- ・入社が 20 年以上前のため回答できません。
- ・専門知識(電気・器械)があり、将来性が感じられるため。
- ・主に技術系職種において専門性を活かすことができるため。
- ・技術力・知識が共に高く、且つさらなる成長に意欲的だったため。
- ・技術知識があり社会性も備わっているため。
- ・技術的素養があり、実務に学習内容を活かせるため。
- ・求人ニーズにマッチしており、コミュニケーション能力もあり、優秀であったため。
- ・専門的な知識・技術及び仕事への意欲が感じられたため。
- ・当社が求める能力を有する。
- ・優秀な人物であり、当社で活躍ができると思慮した為。
- ・技術的な基礎知識を習得していることもあり入社当初から積極的な仕事参加が期待できる。
- ・設計、製造、生産技術基礎的な取得を終えている為。
- ・保有スキルやパーソナリティを含め、ポテンシャルを感じたため。
- ・基本学力があり、真面目で努力家が多い。
- ・電子・機械の専門的な技術があったため。
- ・優秀な人財とお見受けしたため。
- ・能力、知識、人物が優れた人材が多いため。
- ・機械・電気に対する知識力がある。
- ・学生生活に真面目に取り組み、コミュニケーション能力もあるため。
- ・大卒生と異なり、専門知識を若いうちから学んでいるため。
- ・理論から実践まで幅広い知識を持ち、ものづくりへの熱意がある為。
- ・人物面、専門性。
- ・技術への興味が高く、自学力があるから。
- ・技術的な基礎知識の高さ。技術の吸収力が良いなど。
- ・専門性。
- ・真面目で能力が高く、当社業務に最適。
- ・人柄がよく、また技術の仕事への志望意欲が高かった為。
- ・開発製品と関連する勉強をしていたため。
- ・一般応募あった為。
- ・人物、成績が優秀で将来の期待が持てる。
- ・具体的な基本作業が実施できるため。
- ・工作機械等を学校で学んでいるので。
- ・採用なし。
- ・本人の入社希望。
- ・技術面において優れている。
- ・基礎をしっかり学ばれている。
- ・ものづくりのスペシャリストとして育成されているため。
- ・幅広い分野より、人材を確保するため。
- ・実践力を期待して。

- ・人物重視。
- ・生産部門での即戦力として期待できるため。
- ・専門的な知識がある。勤労意欲が高い。
- ・採用試験(適性検査・面接試験)に合格したため。
- ・技術者指向が高い。
- ・将来のリーダーとして期待しております。
- ・採用なし。
- ・技術の基礎知識を。
- ・業務に必要な適性、コミュニケーション能力がある。
- ・基礎能力。
- ・学力。
- ・コミュニケーション能力。
- ・技術力があるため。
- ・人間的・技術的に当社規定以上だったため。
- ・専門知識や実習内容の吸収が高く、大学生より優れている。
- ・エンジニアとしての成長性と技術取得の期待値・目的(目標)意識をもち何ごとにも取り組む姿勢。
- ・基本的な要素技術を履修し、しっかりと習得しており優秀だったから。
- ・工学の基礎知識・学力が充分あり、かつ製造現場の作業にも積極的なため。
- ・基礎学力があり。
- ・その後の活躍が期待できる。
- ・産技術職のエキスパート人材としての活躍を期待している。メーカーとしての製造技術を高めていく。
- ・プロフェッショナルとしての成長・活躍を期待しております。
- ・採用になっていない。
- ・技術のベースが高いことが魅力。
- ・当社の採用基準に合致していた為。
- ・技術的基礎能力と勤勉さに期待しています。
- ・ネットワークに関するスキルがあったため。
- ・専門知識に加え・コミュニケーションも取れる点が当社業務とマッチしていたため。
- ・専門スキルとコミュニケーション力(育成に時間はかかりますが、当社の主要部内の重要ポジションで、活躍している社員が多くいる。時間をかけて幹部候補生として育成している。
- ・採用は技術の基礎知識が優れていた為。
- ・当社の試験にて合格したので。
- ・中途採用・大卒より若く、理系の要素があるから。
- ・設計を担当するための基礎的な学力を有している。
- ・専門性に優れている。基礎がしっかりできている。
- ・特に高専卒ということを採用基準にはしておりません。人間性を重視します。
- ・大学に比べより実践的な教育が行われていると考え募集。最終的な採用の判断は、人物、適性を考慮・仕事面でとても優秀で即戦力となったため。
- ・優秀で真面目な人物だったので・理系の基礎学力が高い。
- ・専門知識もあり、素直で実直・基礎知識を有している上で、入社後に幅広い職種での適用が可能と判断できたため。
- ・高い専門性や真面目に物事に取り組む人柄から即戦力として期待できるため。
- ・専門的な知識を行かしてもらいたかったため。
- ・勤務姿勢、真面目さ、基礎知識。
- ・適性が高かったため。

- ・本人からの応募・専門知識が豊富・就業意欲が高い。
- ・技術力、人柄が良かったため。
- ・専攻内容及び人物が良かったため。
- ・募集職種に対して適性のある優秀な学生であるため。
- ・求める求人内容に会う人材のため。
- ・人物、適性が良かった。
- ・専門知識があり、大卒生と変わらないため。
- ・高校生、大学生共に選考の条件は同じである。当社は人事部長などの経営層にも高専卒業生が多く、入社後も学歴に関係なく活躍できるため、積極的に応募してほしいと考えている。
- ・新たなものづくりを担う基幹人材を積極的に採用するため。
- ・技術力、適性があるため。
- ・専門的な知識や技術を保持しており、マネジメント能力も有しているため。
- ・当社の興味をお持ちの上、選考応募いただき、優秀だったから。
- ・基礎学力、専門知識があり、即戦力となる。
- ・先生の紹介・優秀(理解が早く実行力がある)。
- ・専門性に優れているため。
- ・生産部門のリーダー候補として。
- ・現場の即戦力・電気、機械基礎的教育が高い、人柄がよく勤勉、行動力がある。
- ・誠実なところ・技術力・生産現場と開発部門を繋ぐ役割・機械設備が充実しており、機械等の技術や経験を積んだ即戦力となり得る人材が多い・技術力が高いと見込まれるため・優秀な基礎的技術力を有することから。
- ・専門的な知識を持っている。
- ・コミュニケーション力。
- ・基礎学力と応用力、創造力のバランスの良さ。
- ・工業系の専門知識と志向適性を持つ人材として期待して採用している。
- ・業務との親和性の高さ、在職者の出身者が多い、職へ就く意識が高い。
- ・技術レベルが高いため。
- ・コミュニケーション能力もあり、自分の芯を感じた。働くことに対して前向きだった。
- ・工業技術の高度化に対応する技術者の育成を目的としてしっかりした実践教育カリキュラムによる専門性を重視した教育を実践しているため。
- ・学内で習得する専門知識。
- ・技術が当社の設計業務と合致し活躍が期待できるため。
- ・専門性が高く、仕事への思いも明確だったため。
- ・大学生に比べ、基礎がしっかりと固まっている。
- ・即戦力として活躍が期待できる。
- ・意欲 専門知識ともに高いため。
- ・基礎学力を評価している。
- ・採用実績はなし(ただし、理論と実践の両立が出来る人材を希望)。
- ・弊社ビジネス分野と貴学生の志望動機に親和性があるため。
- ・専門分野の教育を受け、スキルを有している。
- ・技術者としての活躍が期待できるから。
- ・求める能力があるから。
- ・若くて活力にあふれている。
- ・工学、技術的な基礎知識。
- ・作業の覚えが早い。

- ・電気、機器に関する知識、技術がしっかりしているため。
- ・素直・即戦力として活躍が期待できるため。
- ・意欲、行動力などの弊社人材像などのマッチング。
- ・個人の可能性と人間性です・人柄が優秀な人材であり、専門性も持っていたため。
- ・人柄、コミュニケーション力。
- ・機械に関する知識、技能を有していると期待して。
- ・勤勉な学生がおおい。
- ・意欲が高かったため。
- ・基礎的な知識があれば入社後に必要な部分を覚えていけば問題なくエンジニアとしてやっていけるため。
- ・基礎学力がしっかりしている。電気・電子の勉強を5年間やっている。
- ・若く、高い専門知識を有する者。
- ・地頭が良い。
- ・プログラムが組める。
- ・実用的な教育をうけているため。
- ・弊社代表が航空高専出身であり、以来先生からご紹介をいただいております。
- ・専門的能力が高く、真面目で信用がおける。
- ・年齢面で若くかつ即戦力となる実力を備えている方が多い。
- ・素直。

#### Q6. 高専卒業を採用した理由（専攻科生）自由回答

- ・18卒での内定者になっております。職種はSE職で、システムエンジニアの素質あり。
- ・他校であるが、①ものづくりの経験があり、即戦力として期待できる。②ものづくりに対して際立った情熱を持つ学生がいる、という2点により、高専生への採用に注力しています。
- ・インターンシップを通して当社の事業を理解してる。
- ・工作機械等を学校で学んでいるので。
- ・きちんと習得しているため。
- ・素直。
- ・ものづくりに対する熱意があったため。
- ・意欲が高かったため。
- ・応用力、誠実性。
- ・開発現場でも立ち上がり早く活躍が見込まれるため。
- ・基礎的な知識があれば入社後に必要な部分を覚えていけば問題なくエンジニアとしてやっていけるため。
- ・機械系に強い為。
- ・技術レベルが高いため。
- ・技術的な基礎知識を習得していることもあり入社当初から積極的な仕事参加が期待できる。
- ・技術力、適性があるため。
- ・求める能力があるから。
- ・業務に必要な基礎知識を身につけていた為。
- ・工業系の専門知識と志向適性を持つ人材として期待して採用している。
- ・高い専門性、人物面。
- ・採用実績なし。
- ・採用実績はなし(ただし、理論と実践の両立が出来る人材を希望)。

- ・社員コースは総合職 A：大学卒 総合職 B：高専卒 業務職：高校卒 の3区分。
- ・上記+専門力と意欲。
- ・社会性も期待できるため。
- ・設計、お客様向けの生産技術等の技術部門での戦力として。
- ・専攻科生。
- ・専門的な知識・技能を社会で役立てたい、という想いを感じたため。
- ・専門性。
- ・専門性が高かったため。
- ・専門性を備えている点、真面目な人物が多い。
- ・専門知識や技能が大学生より優れている為。
- ・即戦力が期待できる。
- ・即戦力として活躍が期待できるため。
- ・即戦力となるから。
- ・大学生と同じ扱いだが、即戦力となる実力を備えている方が多い。
- ・大卒より専門分野に長けている。
- ・当社の興味をお持ちの上、選考応募いただき、優秀だったから。
- ・同上、また、開発遂行能力が期待できるため。
- ・特別研究員として勤務すると同時に修士号を取得してもらい防衛について理解ある人材を育成するため。
- ・独自性の高いアイデア技術を有すると期待できる為。
- ・入社前に多少面識があり、優秀であったため。
- ・募集職種に対して適性のある優秀な学生であるため。
- ・未採用。
- ・優秀で真面目な人物だったので。
- ・優秀な基礎的技術力を有することから。
- ・専門的能力が高く、真面目で信用がおける。
- ・年齢面で若くかつ即戦力となる実力を備えている方が多い。

Q7.本校卒業生は貴社の人材ニーズや期待に応えていますか

| 項目             | 回答件数 |
|----------------|------|
| 十分応えている        | 188  |
| どちらかといえば応えている  | 62   |
| どちらかといえば応えていない | 6    |
| 応えていない         | 1    |

Q8.高専卒業生(本校以外を含む)の入社後の定着率

| 項目            | 回答件数 |
|---------------|------|
| 大学生に比べて定着率が高い | 99   |
| 大学生に比べて定着率が低い | 8    |
| 大学生と同じ        | 131  |
| 分からない         | 43   |

Q9.大学生や他の高専生と比較して、本校卒業生は？

|       | 本科生<br>回答件数 | 専攻科生<br>回答件数 |
|-------|-------------|--------------|
| 優れている | 118         | 29           |
| 同じ    | 126         | 32           |
| 劣っている | 4           | 1            |

Q10.本校卒業生についての評価

本科生（回答件数）

| 評価項目        | 大いにある | ある  | 普通  | 少し劣る | 劣る | 分からない | 平均    |
|-------------|-------|-----|-----|------|----|-------|-------|
| 学習力         | 72    | 121 | 41  | 4    | 0  | 20    | 1.01  |
| コミュニケーション力  | 41    | 100 | 82  | 9    | 6  | 20    | 0.62  |
| 社会性         | 24    | 93  | 107 | 11   | 5  | 20    | 0.46  |
| 工学や技術の基礎的知識 | 66    | 129 | 41  | 4    | 0  | 20    | 0.99  |
| 応用力・実践力     | 45    | 115 | 71  | 3    | 2  | 22    | 0.77  |
| 創造力         | 25    | 107 | 91  | 10   | 1  | 26    | 0.56  |
| データ処理能力     | 31    | 113 | 88  | 4    | 1  | 23    | 0.65  |
| 問題解決能力      | 28    | 109 | 88  | 10   | 1  | 23    | 0.59  |
| プレゼンテーション能力 | 17    | 81  | 108 | 27   | 3  | 24    | 0.32  |
| 日本語の能力      | 24    | 76  | 125 | 14   | 0  | 21    | 0.42  |
| 英語の能力       | 3     | 20  | 117 | 36   | 15 | 68    | -0.15 |
| リーダーシップ     | 15    | 72  | 121 | 20   | 7  | 25    | 0.26  |
| 行動力         | 33    | 118 | 81  | 6    | 2  | 20    | 0.67  |
| 勤勉          | 62    | 125 | 51  | 2    | 0  | 20    | 0.95  |
| 責任感         | 58    | 131 | 47  | 4    | 0  | 20    | 0.93  |

専攻科生（回答件数）

| 評価項目        | 大いにある | ある | 普通 | 少し劣る | 劣る | 分からない | 平均   |
|-------------|-------|----|----|------|----|-------|------|
| 学習力         | 17    | 21 | 10 | 0    | 0  | 23    | 0.77 |
| コミュニケーション力  | 9     | 23 | 15 | 1    | 0  | 23    | 0.56 |
| 社会性         | 7     | 19 | 22 | 0    | 0  | 23    | 0.46 |
| 工学や技術の基礎的知識 | 19    | 21 | 7  | 0    | 0  | 24    | 0.83 |
| 応用力・実践力     | 13    | 21 | 13 | 0    | 0  | 24    | 0.66 |
| 創造力         | 7     | 21 | 19 | 0    | 0  | 24    | 0.49 |
| データ処理能力     | 11    | 20 | 17 | 0    | 0  | 23    | 0.59 |
| 問題解決能力      | 11    | 20 | 16 | 0    | 0  | 24    | 0.59 |
| プレゼンテーション能力 | 7     | 20 | 20 | 1    | 0  | 23    | 0.46 |
| 日本語の能力      | 6     | 14 | 28 | 0    | 0  | 23    | 0.37 |
| 英語の能力       | 0     | 8  | 29 | 6    | 0  | 28    | 0.03 |
| リーダーシップ     | 3     | 14 | 31 | 0    | 0  | 23    | 0.28 |
| 行動力         | 4     | 26 | 18 | 0    | 0  | 23    | 0.48 |
| 勤勉          | 14    | 21 | 12 | 1    | 0  | 23    | 0.68 |
| 責任感         | 16    | 19 | 13 | 0    | 0  | 23    | 0.72 |

（注意）平均は「大いにある」（+2）から「劣る」（-2）にそれぞれポイントを設定し、平均を算出した値

Q11.大学生と比較して本校の本科卒業生評価

| 項目         | 回答件数 |
|------------|------|
| 若い         | 109  |
| 即戦力        | 102  |
| 専門能力がある    | 191  |
| 対応力がある     | 71   |
| 勤勉         | 139  |
| 責任感がある     | 87   |
| 創造力がある     | 22   |
| 協調性がある     | 61   |
| リーダーの資質がある | 21   |
| 問題解決能力がある  | 21   |

自由回答欄より抜粋

個人の資質によるところが大で大学生との比較に意味があるとは思えない！

2,3 上記を期待して採用活動を行なっています。エントリーの実績が未だありません。引き続き募集をかけたいと思います。

基礎能力が高いため

理系の知識が豊富

採用に至っていない為不明

Q12.今後本校の本科の教育について望まれる項目

| 項目                                       | 回答件数 |
|--|------|
| 図面の読み書きや加工法、回路設計及びプログラミング等の提案ができる実践能力の育成 | 198  |
| より特化した専門的・先進的な技術教育                       | 127  |
| 本科5年に専攻科2年を加えた高度な技術教育                    | 32   |
| 課題解決型学習等による問題発見・解決能力の育成                  | 216  |
| 大学と異なる徹底的なものづくり教育                        | 152  |
| インターンシップや企業研究等のキャリア教育                    | 46   |
| 長期インターンシップによる実務教育                        | 15   |
| プロジェクト等をまとめるリーダーシップの育成                   | 110  |
| 協調性の育成                                   | 123  |
| 豊かな人格形成に向けた人間力の育成                        | 176  |
| コミュニケーション力の育成                            | 230  |
| 実験・実習を通じた技術レポートや各種報告書の作成力の育成             | 88   |
| 国際社会で活躍する英語力の育成                          | 45   |
| 海外研修等による国際感覚の育成                          | 19   |
| 各種専門資格取得の支援                              | 47   |
| クラブ活動等の課外活動の充実                           | 27   |
| ボランティア活動の充実                              | 10   |

Q13.専攻科でどのような教育を望むか

| 項目                 | 回答件数 |
|--------------------|------|
| 高度な専門知識            | 98   |
| 自ら課題を発見できる能力       | 90   |
| 自ら問題を解決する能力        | 108  |
| ディベートする能力          | 3    |
| グループをまとめる調整力       | 27   |
| 海外での仕事を積極的に受け入れる姿勢 | 7    |

<自由回答欄より抜粋>

継続力、コミュニケーション能力

障がい者や、様々な状況にある方に(育児・介護等)と、共に仕事をする力。

疑問や問題に対し、自らがどのように捉え、考え、行動する力を主体的に実践できる。

物事に対して前向きかつ積極的にチャレンジし、自ら発信していく能力

専門性を発揮する力(学問を実際に生かす力)

チームで行動する協調性

自ら課題を発見できる能力+自ら問題を解決する能力の教育があればそれが一番です。

Q14.採用に当たって重視した点

本科生

| 項目          | 大いに重視 | 重視  | 普通  | それほど重視しない | 重視しない |
|-------------|-------|-----|-----|-----------|-------|
| 専門学力        | 44    | 153 | 96  | 16        | 0     |
| 職務能力の適正     | 69    | 181 | 53  | 5         | 0     |
| 人物(協調性、積極性) | 197   | 94  | 19  | 0         | 0     |
| 即戦力         | 13    | 70  | 142 | 66        | 17    |

専攻科生

| 項目          | 大いに重視 | 重視 | 普通 | それほど重視しない | 重視しない |
|-------------|-------|----|----|-----------|-------|
| 専門学力        | 31    | 86 | 31 | 4         | 0     |
| 職務能力の適正     | 37    | 93 | 20 | 2         | 0     |
| 人物(協調性、積極性) | 103   | 39 | 11 | 0         | 0     |
| 即戦力         | 9     | 40 | 63 | 30        | 10    |

Q15.本校の就職支援活動への評価

| 項目            | 回答件数 |
|---------------|------|
| 満足            | 87   |
| どちらかといえば満足    | 155  |
| どちらかといえば満足でない | 52   |
| 満足でない         | 12   |

Q16.今後本校の卒業生の採用を増やしますか

| 項目   | 回答件数 |
|------|------|
| 増やす  | 241  |
| 現状維持 | 106  |
| 減らす  | 1    |

<自由回答欄・増やす予定の分野の抜粋>

|                |  |
|----------------|--|
| CAD設計          | 2014年以降、入社実績がありませんので、1名でも採用できましたら幸いです。   |
| IT、プログラマー、SE   | 2018,19年は12-13名の採用予定   |
| PG,SE          | 3DCAS、組込、電子系、電気系、高周波回路、CAE解析   |
| SE・インフラエンジニア   | AIと繋がったロボットアプリ開発   |
| SE・プログラマー      | SE・通信エンジニア・環境エンジニア等  |
| SE・生産管理等       | IT技術者の採用を増やしたいです。<br>IT系、採用したいので、積極的に応募いただきたい  |
| SE/PA          | IT系の中でもハードウェア分野を増やしたい  |
| SI             | オペレーター等製造業   |
| 製造             | カスタマーエンジニア、システムエンジニア、企画  |
| セールスエンジニア      | これまで同様分野で人数を増やしていきたい   |
| ソフトウェア(システム)開発 | サービスエンジニア(空調機等の修理・メンテナンス)  |
| ネットワークエンジニア    | システム開発・システム運用  |
| 開発、生産技術など      | システム開発・電気通信工事技術者   |
| 開発職            | セキュリティシステムの施工管理・ビル設備の保守管理  |
| 開発設計業種         | ソフトウェアエンジニア、デジタル回路設計者  |
| 開発部門           | ソフトウェアエンジニア(組込)<br>ソフトウェア設計、開発(集中管理システム、サーバー、クラウドサービスのソフトウェア開発)ファームウェア設計、開発(通信制御、センサ等のファームウェア統計開発) |
| 学科問わず複数名募集予定   |  |
| 学部、専攻、不同       | テクニカルセンター(研究・計設)及び生産技術   |
| 応募者次第          | ハードウェア/ソフトウェアのエンジニア  |
| 開発・製造・産業技術     | ビルメンテナンス(施設)   |
| 開発・設計部門        | フィールドエンジニア、ITエンジニア   |
| 開発、生産技術など      | フィールドエンジニア、システムエンジニア   |
| 開発職            | フィールドサポート系 機械系   |
| 開発設計業種         | プラントエンジニア  |
| 開発部門           | ボード(プリント配線板)デザイン(設計)   |
| 学科問わず複数名募集予定   | まずは入社へ採用活動を行う  |
| 学部、専攻、不同       | メンテナンス(電気、電子)  |
| 機・電・精・鈴        | 医療機器、産業機器、ロボット、情報通信  |
| 機械・電機          | 営業技術分野で増やす   |
| 機械・電気          | 応募いただければ分野は問いません   |
| 機械・電気・設計職      | 開発、フィールドエンジニアを中心にシステムエンジニア、生産技術  |
| 機械・電気・電子・制御・組込 | 基礎のプログラム知識があり、技術者枠をふやす   |
| 機械、電気、技術者      | 機械ソフトウェアのフィールドサポート分野(海外含む)   |
| 機械の設計・製造分野     | 機械系・電気系・情報系(組み込み)  |
| 機械加工分野         | 機械系、電気電子系、システム系  |
| 機械技術系          | 機械設計で採用して可能なら将来の営業技術要員として育成したい。  |
| 機械系            | 機械設計職・電気設計職・技術営業職  |

Q16.今後本校の卒業生の採用を増やしますか

<自由回答欄・増やす予定の分野の抜粋>

機械系,電気電子情報系

機械装置の組立技術部門

機械系、電気・電子系

貴校からはまだ採用実績がありませんが、インターンシップで来られる学生は優秀な方が多く、機会があれば是非採用したいと考えております。

機械系、電気、情報系分野

現在できれば採用したいと考えています。

機械系学生（製造職）

現状、応募・採用実績はありませんが、下記職種へ応募いただければと思います。①

機械系分野

製造技術②メンテナンス

機械工学・電気

現状まだご縁がなく申し訳ありません。

機械設計、電気制御

航空機、宇宙機器、自動車等開発設計分野

今回は残念ながら応募者がいませんでした。次年度はぜひ説明会参加をお待ちしております。

機械分野

今年度選考に進んでいただいたものの採用に至りませんでしたか、来年こそは御校からは是非採用したいと思います。特にHonda向けレース用エンジンの製造に関わる設計・工程管理のいずれか望ましいです。

機電系

採用実績がありませんが是非採用したいと考えております

工業高専

受け入れを行ったことはないが、今後受け入れていきたいと考えている。

技術、工務

情報セキュリティ、診断技術者

技術、設計、製造

情報通信・プログラミング関係

技術（設計・開発）

情報通信、システムエンジニア希望者

技術系

情報通信工学系

技術系機械分野・電気分野

情報通信分野に興味のある学生もぜひ積極的にご推薦ください

技術者、将来のリーダー

図面の読み書き・設計力、回路設計

技術職(低温・水素)

生産技術、設計、開発、品質管理

技術部門の開発・設計

製造職（希望の学生がいましたら是非ご連絡ください）

金型技術、生産技術

製品の設計と製図、工事現場での施工管理と製品据付、工場での生産管理

携帯電話・電気製品修理分野

切前加工技術職を増やしたいが、貴校生レベルが高いので応募がありません

建築、設計、開発分野

組込制御ソフト開発分野（車・電子玩具）

増やせる機会がないため、期待値のみとなりますが、学科に関係なく増やしていきたい

建築関係の設計

電機・電子、機械系のフィールドエンジニア

建物のマネジメント業務

特定の分野を増やすのではなく、全体的に採用していきたいと考えています

施工管理職

非破壊検査技術員（現状と同じです）

施工管理職

分野というわけではありませんが、単純に合格者を増やす可能性は大いにありますので、エントリー数をふやして頂いたり、インターンシップへの参加者をより募っていただけると幸いです。

施工管理全般(管理者)

電気・機械に強い方の応募がいただければぜひとも採用したい

実績がないので今後に期待

電気・電子・機械制御・情報系学部

分野は不同です

本科・専攻科、共に増やします

電気、情報、通信

溶接に明るい人がいたらぜひ

電気設備、電力流通設備、情報通信設備の施工管理

理系(エネルギー職)

電気電子・機械

理工系の学生

電気電子工学

情報系

電子、電気、機械

情報系以外全て

精密板金加工、設計開発

情報・電気電子

製造・機械設計・電気設計

推薦頂ければ採用したい

製造、生産技術、品質管理

生産技術・メンテナンス

製造、設計

生産技術・放計・開発

製造技術、整備技術、設計

生産技術、製造

設計・開発職

製品の設計、開発

設計・製造技術

生産技術分野

設計、施工マネジメント、営業等

精密機器組立

設計、施工管理

電気・機械・情報

設備管理分野

電気・機械・土木・建設

総合職採用

電気・電子・機械系

Q17.インターンシップの取組

|                        |     |
|------------------------|-----|
| 高専生は受け入れないが大学生は受け入れている | 7   |
| 当面高専生は受け入れていない         | 3   |
| 高専生は受け入れるが大学生は受け入れない   | 32  |
| 高専生も大学生も受け入れる          | 245 |
| インターンシップは実施していない       | 107 |